

会 議 錄

1 会議名

令和7年度 第2回上越市白山会館運営委員会

2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 令和7年度上半期事業の報告について（公開）
- (2) 令和8年度社会同和教育事業について（公開）
- (3) その他（公開）

3 開催日時

令和7年9月26日（金） 午前10時00分から11時00分

4 開催場所

白山会館 多目的集会室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員：寺田委員長、嶋田副委員長、尾崎委員、佐藤委員、小山田委員、宮下委員、江村委員、山岸委員、飯塚委員、浦澤委員、西山委員
- ・事務局：社会教育課 福山課長、加藤参事、北澤係長、三田主任、石川社会教育指導員、野崎社会教育指導員

8 発言の内容（要旨）

（1）開会

（2）委員長あいさつ

（3）議事

① 令和7年度 上半期事業の報告について

— 資料1、別紙1及び2に基づき事務局説明 —

【研修会・集会日程一覧について】

（嶋田副委員長）

10月11日の部落解放第41回新潟県研究集会について、妙高市で開催され、事務局長を仰せつかっている。また、部落解放同盟新潟県連合会上越支部が全面協力している。委員の皆さんにもぜひ参加していただきたい。

（寺田委員長）

委員の皆さんでまだ参加申し込みされていない方、ぜひ参加いただければと思う。

【地域交流事業について】

（嶋田副委員長）

今年6月のバスハイキングでは、子どもの参加が多かった。来年度も1人でも多く子どもが参加していただければと思っており、今後も継続していただきたい。

【教職員等現地学習会について】

（寺田委員長）

教職員等現地学習会の講師をしている委員から感想や要望があればお聞きしたい。

（浦澤委員）

4月から開催しており、特に7月から8月にかけて、学校の夏休み期間に集

中して教職員等現地学習会が行われている。

今年度は社会教育課の社会教育指導員から協力してもらい、スライドショーを作成し、講演で使用している。

県民アンケートにより、同和問題や部落問題について、県民の皆さんや教員一人ひとり、この問題をどのように考えているか講演させてもらった。また、インターネットの部落探訪の件について、二度とこのような人達を出してはいけないとの思いを持ち、話をさせてもらった。

(西山委員)

今年は若い先生や、初めて参加される方、2回目の参加の方が多かった印象。また、アンケートについて、昨年から白紙で出さず、感想等記入するよう伝えており、今年もたくさんの感想を見られることを期待している。

(嶋田副委員長)

今後も10月から12月まで開催される予定。上越市外の学校からの参加もある。なかなか部落問題学習が進んでいない学校もあるが、講演終了後の質疑の中で、不適切な質問は少なくなったと思う。

(飯塚委員)

市内の小中学校は毎年受けていると思うが、市外の小中学校とは、上越地域なのか、上越地域以外の市町村なのか教えてほしい。

(事務局)

上越地域では糸魚川市、妙高市、中越地域では十日町市、柏崎市、魚沼市から夏休みを利用して来ていただいている。また、見附市や燕市なども今後来る予定である。

【人権に関する図書について】

(山岸委員)

図書について今回は新規に13冊が購入されたとのことであるが、図書の利用状況をお聞きしたい。

(事務局)

今年度に関しては、8月末現在で図書が29回、DVD「破戒」が2回貸し出しされた。

(山岸委員)

白山会館に来なければ、どのような本があるか見られないということもあるため、貸出周知について、今年度はこういう図書を購入したと学校の方に案内するなど、方法を考えてみてはどうか。

(事務局)

基本、教職員等現地学習会等で白山会館に来られる学校の先生方を中心に貸し出しがあり、また先生以外にも会館に来られた方から借りていただいている状況である。

7月、8月で教職員等現地学習会の盛りが終わり、今後は落ち着くが、各学校あてに、図書やビデオ、DVDの目録をメールで配信する準備を進めているところであり、昨年はメール配信後に若干反応があった。今年は同和教育研究指定地区制度の該当校の校長へ活用してほしい旨メールを送る予定である。

また、市のホームページにも載っているため、市民の皆さんからもご利用いただける。

(江村委員)

教職員等現地学習会に来た方は、白山会館で借りて、どう返却するのかと思ったが、教育委員会の連絡ポストで送ればよいのか。

(事務局)

教員に対しては、教育委員会の連絡ポストを利用している。また、直接教育プラザへ返しに来られる方もいる。昨年度はレターパックで返却された方もいた。

(江村委員)

一般の人は事前に連絡し、白山会館に来て借りることになるのか。

(事務局)

現状では一般の方からの申し出はないが、もし連絡をいただければ、会館へ行き対応したいと思う。

(江村委員)

公民館の図書室に一定期間、図書を置くことは可能か。

(事務局)

今後、検討させていただく。

【人権を考える講話会について】

(江村委員)

資料1の3頁、「②人権を考える講話会（講師派遣事業）」と「③その他講話会（講師派遣事業）」について違いを教えてほしい。

(事務局)

人権を考える講話会については外部団体からの依頼で対応しており、その他講話会については、公民館事業など教育委員会で企画し実施しているものである。

(寺田委員長)

人権を考える講話会の参加人数は教職員を含めた人数か。

(事務局)

教職員を含めた人数である。学校によって、保護者など教職員以外の参加が多い場合もあれば、教職員の方が多い場合もある。

(寺田委員長)

人権を考える講話会の開催周知についてあまりされていないように感じる。実務を担当している教頭先生に講話会の趣旨説明を行っているかお聞きしたい。

(尾崎委員)

以前、小学校で勤務していたときは住民の方に話をするのは教頭先生が窓口となっていた。当時は防災無線で周知していた記憶がある。

(事務局)

学校に対しては、2月の校長会で資料を配布し説明した。また、4月にはメールで各学校あてに要項等を配信し、新年度最初の教頭会で小中学校の教頭先生に説明するなど、小中学校連携し周知についてお願いしている。また、学校に送る文書に、サンプルの周知チラシも添付している。それに基づき、それぞれの学校で各地域にお知らせいただいている。

(寺田委員長)

承知した。今後も趣旨について丁寧に話していただきたい。

② 令和8年度社会同和教育事業について

— 資料2に基づき事務局説明 —

(寺田委員長)

人権に関する図書について、委員の皆さんから来年度新たに購入してほしい図書があれば、事務局に提案してほしい。

③ その他

意見なし

9 問い合わせ先

上越市教育委員会社会教育課社会教育係 TEL : 025-545-9245 (内線 2740)
E-mail : shakai@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。